



平成28年10月6日

NIIKOKU

PRESS RELEASE

本紙投げ込みを以て解禁

記者発表資料
新潟県政記者クラブ

いしふなと ひがし 石船戸東遺跡の現地説明会を行います

新潟国道事務所では、国道49号阿賀野バイパス（阿賀野市六野瀬～同市下黒瀬）の整備を進めており、工事実施に先立ち、新潟県教育委員会に埋蔵文化財の発掘調査を委託しています。今回は、石船戸東遺跡で発掘された出土遺物や遺構などについて、現地説明会を開催しますので、お知らせ致します。

1. 日 時：平成28年10月 8日（土）
1回目 10：00～12：00
2回目 13：30～15：00

※小雨の場合は発掘現場の公開および遺物・写真の展示解説を行います。
荒天候の場合は遺物・写真の展示 解説のみ行い、発掘現場の公開は中止します。

2. 場 所：「石船戸東遺跡」発掘調査現場（阿賀野市大字百津・上中野目地内）
会場位置図をご参照下さい

3. 内 容：発掘調査中の遺跡の公開、出土品の展示・説明



いしふなとひがし
【石船戸東遺跡】



【丸木舟を転用した井戸】



【中世の出土品】

お問い合わせ先

【阿賀野バイパス事業について】

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所
調査課長 太田 峰誉（おた みねたか）
電話 025-244-2159（代表） FAX 025-246-7763

【現地説明会および開催場所について】

新潟県教育庁文化行政課
埋蔵文化財担当係長 滝沢 規朗（たきざわ のりあき）
電話 025-285-5511（代表） FAX 025-280-5764

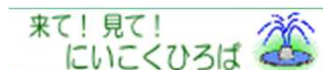
新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niihoku/index.html>



にいこく 検索

かわら版「にいこくひろば」ははじめました！
ホームページトップのバナーから



埋蔵文化財調査の概要

石船戸東遺跡

1. 場所：阿賀野市大字百津・上中野目

2. 概要

立地場所：旧阿賀野川右岸の沖積地

発掘面積：約4,500m²

時期：中世（鎌倉～室町時代、13世紀後半～14世紀ごろ）

発掘遺構：丸木舟を転用した可能性のある大型の井戸側など

発掘遺物：中世の土器（土師器、珠洲焼、青磁）など

国道49号 阿賀野バイパスの概要

国道49号 阿賀野バイパス		
路線名	国道49号 安田バイパス	国道49号 水原バイパス
起終点	阿賀野市六野瀬～同市寺社	阿賀野市寺社～同市下黒瀬
延長	5.6 km	8.1 km
事業の目的	阿賀野市市街地の交通混雑の緩和 交通騒音等沿道環境の改善 交通事故の削減	
事業の状況	平成18年度 暫定2車線開通	改良工事および埋蔵文化財調査を推進中



会場位置図



会場までの交通

- ①国道49号大野交差点を、水原野球場方面へ走行して下さい。
- ②遺跡調査箇所の入口に、係員がおりますので、誘導に従ってお進み下さい。
(緑色の現場事務所が目印)
- ③係員が誘導をしますので、指定された場所へ駐車願います。

※駐車場には限りがございますので、自動車でお越しの方は、相乗りでお越しくださいますようお願い致します。